

(4) 今後の展開

地域の責任でフェーズⅢを実施するため、「全方向ステレオシステム（SOS）の開発及び応用技術」を中心に、より深化した研究開発を行うため岐阜県単独事業として「地域結集型研究支援事業」を継承して研究を続ける。

また、共同研究に参加した企業中心にネットワーク型地域 COE を整備し、新産業の創出を目指した研究開発を進めていく計画である。

なお、コア研究室は引き続き「地域結集型研究支援事業」でのコア研究室として存続し、ここを中心に関係機関の研究者との研究者ネットワークにより連携を図り、ソフトピアジャパンを岐阜県の COE として確立する。